

# 磐城時報

印刷 磐城印刷局  
編集 磐城新聞社  
発行 磐城新聞社  
電話 一〇二一  
代金 毎月五圓  
郵費 毎月五圓  
定額 毎月五圓  
日刊 (日曜、祭日) 休刊

## 愈々具体化した 平町の公會堂計劃

### 敷地は大町町有地

平町では既報の如く公會堂建設の計劃をたて建設費として昭和七年度に一萬圓を積立てたが六日午後一時から建設委員會を開き協議の結果敷地は大町町内警察署東町有地に決定し、工費は五萬圓で階下は二千名を収容し得る二百五十坪の會堂とし階上は百坪の日本間とする計劃で更に委員をあげ他府縣の公會堂を實地視察の上理想的の設計により着工する筈である。

## 町村長會開催

### 石城郡勿來町長赤津氏

石城郡勿來町長の町長問題は未だに決定を見ず成行きに注目されてゐるが、町議赤津庄兵衛氏が呼聲が漸次高まつてゐるので、今回政友の重鎮柳田平右衛門氏に死亡したので反赤津派はこの機に覆へさんとの野望を抱いて大浦村消防組頭に任せられた愛宕村の向もあつたが斯くては余川軍治氏は六日午後二時より四時倉町海氣館に於て披露會を開き結局大平現町長赤津氏に決するものゝ如くである。

## 組頭披露宴

石城郡江名町では七年度共同施設田石城分場長の後任に任命主任として九三年本場に在勤園行はれて高橋側の關係者がこれに對して陳情中であるが、假令に高橋側の關係者がこの間に於ける一切の漁業は高橋側の意のままとなり兩組合は結局

## 国立水産試験場

### 小名濱に設置運動

小名濱町が今回国立水産試験場濱港も包含されてゐるので同所設置といふ新しい問題を提げては欣喜していよ、設置運動の開始しようとする間際に政府が上京し農林省當局に對して友會内閣が倒れそのまゝ立消え猛烈なる陳情を行つてゐるが、状態となつてゐる。所が再び同内閣となり今回はまだ右設置計劃も無いが早くもこゝに着眼し對しては全國で九ヶ所の候補先せんをつけ猛運動を起すに補地が選定され、このうち小名濱に選定されたものであり町當局として三郎氏は今回行政整理で勇退し

## 植田消防協會 出征軍人慰問

石城郡植田消防協會では出征軍人家族慰問を決議し岡部署長は錦村を皮切りに同村山崎組頭、鷹村長と共に同村出征家族を訪問せるが、家族は勿論一般民衆より頗る感謝されてゐる。なほ訪問日割は左の如し

## 訴訟に勝つた高橋氏 漁業權を競賣

小名濱、江名兩漁業組合で 狼狽して對策協議

小名濱大敷網をめぐり先年靜岡自滅し従つて假令一時的にもせ市の高橋氏が小名、江名兩漁業組合を相手に地先専用漁業權に對する契約不履行による損害の成行については頗る重大視されてゐる。

## 新舞子に至る 道路改修

石城郡草野村大字下神谷字赤沼部道は此程新舞子に通ずる國道から海岸迄約十町余の道路及給水幸平の兩氏は任期満了した

## 四倉漁業 役員改選

四倉漁業組合の幹事石井鐵三郎は八日午後一時より同組合に於て改選を行ふこと。

## 總工費五萬圓で 江名の海面浚渫

### 補助交付次第着工

石城郡江名町では七年度共同施設田石城分場長の後任に任命主任として九三年本場に在勤園行はれて高橋側の關係者がこれに對して陳情中であるが、假令に高橋側の關係者がこの間に於ける一切の漁業は高橋側の意のままとなり兩組合は結局

## 汽車から轉落し 米穀商生命危篤

六日午後八時三十分赤井驛發着が、出血多量で生命危篤である越線下り旅客列車が同驛を通過する途程で調へた處右は安達郡和木した跡内線路内に右腕を轢断澤村大字中船場米穀商渡邊勝己は鮮血に塗れた商人風の男が(二八)で妻ハルの貸家平窪村の苦悶してゐるを驛員が発見し平窪父を訪ねた跡途泥酔して轉落町高久病院に收容手當を加へた轢断されたものである。

## 若松中佐に 見舞の電報

昨報石城郡赤井村大字小川出身若松政治中佐の負傷の報に赤井村では大いに驚き直ちに前縣會議員若松三氏はじめ有力者は見舞電報を發したが、郷里には中佐の母堂ふせ(七七)刀自が中風症にかゝり義弟若松健吉氏方に静養中で孝心深く中佐は出征後も母堂の健康を氣遣ひしばしば寸暇をさいてたよりを寄せてをり忠孝深き同氏に對し村民は此の不慮の負傷に痛く同情を寄せてゐる。

## 植田自動車總會

植田署管内自動車協會總會は十日午前十時から同署内に開きこの不慮の負傷に痛く同情を寄せてゐる。

## エログロの犯罪と 交通事故故取締

### 花時を控へた平署

平町松ヶ岡公園、新川端畔の櫻何處を見ても多忙を極めてゐる。昨日の陽氣にめつつきりふくらみ十五日頃は平は櫻の街となるべく、この期舞踏、手踊に觀客を利用して次ぎ々々開かれ

## 通帳盗まる

石城郡内郷村大字宮内宮内み方七日午前八時頃家人が外室不備品等種々の各種大會在在中何かが忍び込み仙臺貯金館、料理店その他接客營業者は郵便貯金通帳並に印鑑を盗んで逃走したものであるのを問もなく発見届け出たので仙臺通信局では全國郵便局に手配した。

## 鑛山税の滞納

石城郡各鑛に賦課した六年度分の鑛産税十萬九千九百九十三圓廿二錢のうち三月末日の納期内徴収額は三萬四千二百六十八圓八十錢で大炭鑛の完納は入山、古

### ▲如來寺檀家改選

四倉町新町如來寺檀家改選會は六日開き惣代を左の如く改選した。

吉田彌十郎、竹永元吉、大河原春吉、佐藤佐一郎、佐藤伸吉、吉田利衛門、松本樹三郎、佐藤初之助、佐藤佐馬之助、佐藤三郎、佐藤勇、植田萬次郎、新妻延之助、同吉重郎、同金次郎の諸氏

### 好間放火犯

#### 豫審近く終結

石城郡好間村大字上好間字上野六二上野彌三郎(五七)は火事場の酒が飲みたさからさるる二月十日午後十一時頃同村大字親作長谷川伊左衛門方外一軒へ放火した事件は四日平支部で豫審終結し近く公判が開かれることになった。

### 飯野の男

#### 千葉で詐欺

石城郡飯野村字下荒川生れ住所不定無職窃盗前科二犯阿部進次郎(三九)にかゝる詐欺窃盗遺失物償還事件は六日土浦區裁判所で徵役一年の判決があつた、阿部は去る三月二日千葉海上郡郡海山村旅人宿宇野澤茂方の宿泊料を踏み倒したほか千葉、茨城兩縣にわたり十五件の詐欺窃盗を働いたものである。

### 精神病者

#### 縊死を遂ぐ

石城郡警崎村大字藤原字一本木與一弟中野寅一(三四)は昨年来精神に異常を呈したので監置してゐたが、六日午前八時頃襦袢を割いて縊死を遂げた。

### 今年のお花見は

#### 初音賣店へ

例年の通り松ヶ岡公園を一目で見えろす明賢寺下に賣店を開きました。折詰仕出し 大勉強 宴會は百人分まで用意してあります 前日まで御申下さい。

平町松ヶ岡公園

明賢寺下

### 初音賣店

電話二二三六番

### 開業御披露

過般の火災で弊店も類焼致しましたが一時凌ぎのバラツクが出来ましたので本日より開業する事になりました。何卒火災後の御同情と舊來の御愛顧にて倍舊の御最負御引立の程お願い致します。尚ほ御出前も迅速に配達致します。

平町田町

### 酒喜屋

電話一七一番

男女中数名至急入用

ソーダファンテン

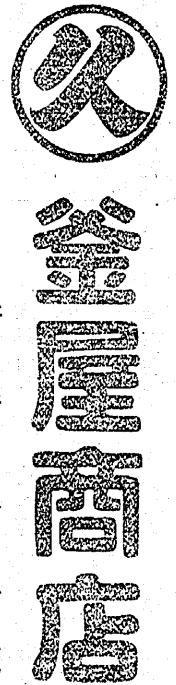
### 生ビール開始

ピンツメでありません

レストラン サロン

電話三五二番

### 和洋銅鐵金物問屋



### 釜屋商店

諸橋久太郎

電話九九九番

御花見には...

銘酒の瓶詰

(益をおつけ致します)

平町田町

### 永山酒店

電話二〇七番

### かまぼこ

#### 折詰仕出し

御惣菜用さつま揚、吉原揚

平町二丁目

### 藤市蒲鉾店

電話三〇五番

### 生花教授

#### 家元龍生派池坊

生花、盛花、投入、自然 營業では御座いませぬ趣味で御相手致し度うございます

平町仲町三

### 華道教授 天水庵 岡田華悦

### 外科

内臓外科 整形外科 醫學士松永憲一 外科一般

### 産科 婦人科

院長 木村寅次郎

### 木村病院

平町字新川町 電話一六四番

### 高久病院

醫學士 高久 忠 新瀉醫學士 赤羽 清 藥劑士 佐竹 菊雄 内科小兒科 外科花柳病科 耳鼻咽喉科 レントゲン科

### 電話番號變更

此度電話番號を左の如く變更致しましたから御諒承下さい。

電話三七番

阿部石炭店店用

電話三三七番

阿部政右衛門 自宅用

### 外科 一般外科 内臓外科 性病科 X光線科

入院隨意(自炊の便あり)

### 安齊外科醫院

元赤心堂病院跡 電話四七五